

活動分野	南総部会		
タイトル	清和県民の森 春の自然観察会		
実施日時	2019年4月13日(土) 10時~14時		
実施場所	清和県民の森		
受講者	6名	FIC会員他	4名

## 活動の内容

## 4月13日清和県民の森「春の自然観察会」

昨日の寒波が嘘のような、風もなく、うららかな日中で、自然観察には絶好の天気になりました。ミツバツツジが満開でスミレや野の花々を観察しながら、自然散策コースを歩くイベントです。

途中で、400~600万年前の砂岩と泥岩で出来た安房層群と呼ばれている地層が観察できる場所、又安房層群の中にある清澄層の鍵層と呼ばれる地層を観察することも、目的の一つです。今回は、途中にあるスギの人工林について解説することも目的の一つに加え、日本の人工林の問題点と、スギ・ヒノキの見分け方を解説しました。



山道には、タチツボスミレ・フデリンドウ・ヒメウツギ・ミツバツツジ・フモトスミレ・ヤマルリソウが咲き乱れ、春爛漫といった風情です。県民の森所長さんの炭焼きの話など、話も弾み、清和の自然と地層の観察

と、のどかな山歩きを楽しみました。



最後は、暖かい「クロモジ茶」のお接待に、みなさま大満足でした。受講者が少なかったため、ほぼマンツーマンに対応でき、アンケートでは全員の方から「十分満足」という評価を頂きました。

